

地方創生 やらまいか通信 vol.14

発行日：平成 27 年 11 月 6 日

輝く未来へ今、袋井が動き出す！

～ 地方創生 いよいよ始動 ～



まち

ひと

しごと

世界で戦える農産物とビジネスモデルの確立

～クラウンメロンの海外輸出～



タイ (バンコク) への輸出決定

先行型
取組事例

H27.11

現地での販促活動
(プロモーション事業)

H27.12

バンコク伊勢丹
(試験販売/JETRO)

モール・セントラルなど
高級スーパーでの販売開始

H28.1～

販促活動
(試食会)

(施策の方向性)

農業生産工程管理 (GAP) の認証など外部評価制度の活用。

消費者や取扱業者から選ばれる国際競争力のある商品づくりの推進。

新たな市場の開拓に向けた販売促進活動の展開など海外市場への輸出支援。

地方創生「総合戦略」～抜粋～

挑戦 2 ふくろい「場のチカラ」を向上させる挑戦

市民の生活に潤いと安らぎを与える「袋井らしさ」を追及し、地域資源とICTの結合などにより、地域経済を支える産業の生産性の向上と活性化に挑む。

取組1 GLOBAL G.A.P.認証取得の推進と支援

品質や安全性など農産物の付加価値を高めるため、国際認証「グローバル GAP（※1）」の積極的な取得を推進し、必要な支援策を講じる。



平成 26 年度 **16** 人取得

平成 27 年度 **4** 人新規取得 (予定)



GLOBAL G.A.P.認証についてのセミナー開催

※1 農業生産工程管理(GAP: Good Agricultural Practice)とは・・・

農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のこと。

取組2 ミラノ万博「日本館」静岡ウィークに出展



静岡ウィーク (8/23~27)

ヨーロッパでのニーズ調査等実施



地方創生の詳細は、市ホームページ 「市政情報（地方創生）」でご覧になれます。